寺崎武男 年譜 -l-

西暦	元号	で き ご と ※網掛けは渡欧中	年齢	事 項
1883	M16	武男誕生 3/30	0	
1895	M28	赤坂尋常高等小学校卒業	12	
1902	M35	独逸学協会中学卒業 (呉建と同級だが卒業は2年遅れる) 東京美術学校予備課程入学	19	
1903	M36	東京美術学校西洋画科入学	20	
1904	M37	西洋画科で岩村透にイタリア美術史を学ぶ	21	日露戦争
1906	M39	美校4名で満韓旅行(西洋画科:後藤健三・香田勝太・寺崎武男、鋳造科:浅井定吉)	23	
1907	M40	東京美術学校西洋画科本科卒業 農商務省実業実習生として、図案・彫刻を学ぶためイタリア留学。ほか、英・仏・米 へも遊学。 ヴェネツィア王立美術学院の人物画特別コースと普通科の第1学年入学	24	
1908	M41	長沼守敬の跡をついで、ヴェネツィア商業高等学校(現ヴェネツィア大学)で日本語コースの講師を務める	25	
1910	M43	イタリア各地、イギリス・フランス・ドイツ・ハンガリー・ペルギーなどを巡る。 日英博覧会美術部審査主任等のため渡欧していた東京美術学校長正木直彦の 事務を手伝う。 「天正遣欧使節」壁画の模写を正木直彦学長から依頼される。	27	
1911	M44	ナポリ東洋大学教授シルヴィオ・リヴェッタ(里別田稗太郎)と共著『日本のことば 口語日本語理論実践文法 テキスト、スキット、小辞典付』を出版。	28	イタリアで万国美術産 業博覧会 4~10月
1913	Т2	ベルリンにて帝室美術大学壁画科、ベルリン大学宗教哲学・歴史科で学ぶ	30	
1914	Т3		31	第一次世界大戦勃発 (イタリアは中立宣言)
1915	Т4	フィレンツェヘ写生旅行 留守中に自宅火災(赤坂)	32	イタリアは連合国に加 盟し宣戦布告
1916	Т5	イタリアより帰国 12/25	33	
1917	Т6	第 11 回文展出品フレスコ画「飛鳥朝の夢」入選 日本水彩画会第4回展覧会出品 第 5 回光風会展(コラン先生追遺作展)出品 東京帝大文科一行(黒坂勝美・藤懸静也)らと法隆寺の調査旅行 屏風「遣欧少年使節 ヴァチカンへの行列」「ヴェニスの歓迎〜レデントレの祭り」 を制作	34	第一次世界大戦にアメ リカ参戦 ロシア革命
1918	Т7	山本鼎らと日本創作版画協会創立。 東京女子美術学校洋画科主任(2 年間・現女子美術大学)	35	
1919	Т8	第1回日本創作版画協会展出品 寺崎武男氏個人展覧会 開催(日本橋白木屋) 再渡欧(明治神宮奉賛会より絵画館準備のための壁画調査を依頼) イタリア・フランス・ドイツ・イギリス各国を巡歴研究	36	ヴェルサイユ講和条約 (第一次世界大戦終結)
1921	Т10	イタリア各地で模写制作を通じ西洋絵画の画材・画質を研究。明治神宮奉賛会宛に壁画研究の報告を7度提出。ルネサンス諸大家の傑作20点の模写及び遺欧使節の連作『扶揺萬里之風』3点を制作(日本に発送するが関東大震災で焼失)大類伸もスケッチ旅行に同行	38	
1922	T11	帰国 12/14	39	
1923	T12	日本創作版画協会第 5 回展出品 矢野かつと結婚 赤坂の自宅アトリエに精美会研究所を作り昭和 23 年まで絵画指導	40	関東大震災 9/1
1924	T13	日本創作版画協会 第6回展出品 長男建誕生(1927 死去)	41	

寺崎武男 年譜 -2-

西暦	元号	で き ご と ※網掛けは渡欧中	年齢	事 項
1926	T15 S 元	寺崎武男個展:イタリア滞在記念展(日本橋三越) 第1回聖徳太子奉贅美術展覧会出品 館山の別荘に滞在 著書『崋山』発行	43	
		テンペラ画「黄帆船図」(大正天皇御物)が東京帝室博物館に買上られる 明治神宮絵画館「軍人勅諭下賜の図」制作 日本創作版画協会第7回展出品		
1927	S2	第8回帝展第二部(洋画部)版画「ヴェニスの舟造」入選、官展で初めて版画作品は授与される	44	
1928	S3	日本創作版画協会第8回展出品 伊太利名作絵画展覧会。主催者ヴィオラ氏の通訳 長年にわたる日伊親善の功績により、コンメンダトーレ・デルラ・コロンナ・デイタリ ヤ勲3等勲章授与される 渡伊記念展 第9回帝展出品 二男和郎誕生	45	
1929	S4	テンペラ画会を岡田三郎助や白瀧幾之助、平澤大暲らと結成 テンペラ画会 第1回展出品(日本橋三越)	46	世界的大恐慌
1930	S5	洋風版画会創立 洋風版画会第1回展 ローマ開催の日本美術展覧会のために渡欧し、プロデュース ヴェネツィア国際ビエンナーレ美術展覧会にて「幻想/Kuwannon」(観音)入選、イタリア政府に買上げられ、ヴェネツィア現代美術館に納められる。	47	
1931	S6	日本版画協会結成(会長:岡田三郎助) 東大病院壁画に着手	48	
1933	S8	三男嘉浩(裕則)誕生	50	
1935	S10	日本壁画家協会結成(顧問:藤田嗣治·寺崎武男) 安房神社〈安房開拓神話〉壁画	52	
1936	S11	文展招待展出品 日本壁画協会(日本壁画家協会改称)第1回展覧会出品 白浜町下立松原神社〈安房開拓神話〉壁画10枚	53	
1938	S13	第 2 回文展無鑑査、版画「防共の獅子(ベニス)」出品 東大病院天井壁画完成	55	
1941	S16		58	第二次世界大戦勃発
1942	S17	第3回明美絵画活花展覧会	59	
1946	S21	外房美術会協会第2回作品展覧会	63	
1949	S24	法隆寺金堂火災 第3回外房美術会協会作品展覧会 安房第一高等学校美術講師(4年間)、テラコッタ<自由の女神像>制作	66	
1950	S25	安房美術会美術展出品 <自由の女神像>七浦中学へ移転	67	
1952	S27	法隆寺輪堂の壁画を描き始める	69	
1953	S28	西ノ浜町内会長	70	
1956	S31	5年がかりでテンペラ画「キリシタン的文化史絵画-天正少年使節伝」連作 14 枚完成。(50 年をかけて構想を練り、数々の試作を経て制作)	73	
1961	S36	法隆寺「昭和の輪堂壁画殿」完成	78	
1964	S39	妻かつ死去	81	
1967	S42	武男死去 2/16 寺崎武男回顧展(千代田画廊/大類伸・三島由紀夫メッセージ)	84	